

# 時の窓

第122号

2008.2.4  
全司法労働組合  
青年協議会

CONTENTS

- ・中央労校と青年交流集会のススメ
- ・鹿児島支部青年部再結成大会!
- ・四国地連青年友好集会



# 鹿児島支部青年部復活



2007年12月15日、鹿児島支部青年部が5年振りの再結成を果たしました。当日は冬の寒い中、ホテル「ユニオン」に集まり、南の国ならではの熱い結成大会が広げられ、新たな一歩を踏み出しました。

今回の時の窓は、次項より鹿児島支部青年部復活特集を組んでおります。また、2月に行われる中央労働学校と青年交流集会のお誘いや、四国地連の友好集会と幅広いラインナップになっておりますのでお楽しみに!!

熱気のほどは、次のページで目撃してね (ニヤリ)

### 中央労働学校と青年交流集会のススメ

来る2月15日〜16日にかけて、全司法中央労働学校が開催されます。そして、終了後の16日〜17日にかけては青年協主催の青年交流集会が開催されます。今回は、学習にレクに盛りだくさんの内容となっております。同じ釜のメシを喰らいながら『苦楽』を共にする、そんな三日間はとても有意義になること間違いなし!!そこで、今回は青年交流集会の内容をちよっとだけお教えしちゃいます。

寒がりな人も一緒に暖まりませんか?

気になる16日は、外に出ます。スキーなの?ボードなの??と思った貴方は最近、国際ルールやA〜C級公式審判員まである競技をご存じでしょうか?そう、その名も...

『ZENSIHO』  
皆さんは、最後に『YUKIGASA』

### ガラス、好きですか?

最終日には、ガラス工芸を体験しませんか?温かいところで楽しい体験をしましょう。体験レクは皆さんのセンスが問われますよ。

その他にも、豊富なゲームや超豪華景品も用意しています。今回紹介している内容もごく一部ですから、ともに『苦楽』を味わおうではありませんか!多くの方の参加を待っています!!



# H19. 12. 15 鹿児島支部青年部 結成大会！！

2002年12月の定期大会で、鹿児島支部青年部休止… あれから、5年…<sup>さびし…(；)</sup>

救世主！？谷林さんが提案… 「鹿児島青年部を、<sup>谷林さん、関西人だから関西弁ね。</sup>再結成したらどやろ！！」  
準備委員会が、10月に発足！！ <sup>鹿児島弁で！！</sup>「再結成、やっみろかい！（やってやろうじゃないか）」  
青年協常任委員&九州地連の青年対策部長 諸岡さん、鹿児島支部非常任執行委員 市森さんら も立ち上がる！！

H19. 12. 15「鹿児島支部青年部結成大会&九州地連青年部長会議」当日…

鹿児島支部から42名、その他九州各地から12名、本部から3名

**計67名 が鹿児島に集まる！！** すごーい(；)b

## 桜どんの復活

「おいどんの出番は、もうなかか。。。」

鹿児島のシンボル・桜島をバックに、大きく

「青年」と書かれた青年部旗（通称：桜どん）は、しくしくと泣いていました。2002年の冬、部員減少のため、青年部は定期大会で活動休止を決定したのです。それは本当に、だれにとってもさみしか出来事でした。。。

しかし、薩摩魂は消えてはいませんでした！あれ以来、書記局の引き出しの奥にしまわれ、シワシワでカビ臭くなっていた桜どんは、きれいに洗濯され（色落ちしないように、洗剤なしで）、南国の太陽で十分に干され、しかもファブリーズまでかけられて、シャッキリ桜どんとして、再び皆の前に姿を現したのです。2007年12月15日、青年部再結成大会で青年部の再結成が議決されました。桜どんの声が、鹿児島の青年部員一同に届いた瞬間でした。パンパカパーン！！「ゑぎらじゐちぬん・・・(0)」桜どん、喜びのあまり言葉になりません。

鹿児島支部青年部は、ここに復活を遂げました。

おめでと〜！！



ここまで読んでくださった皆さん、ありがとうございます。鹿児島支部・新青年部長の谷林です。職種は調査官です。関西生まれの関西育ちですが、鹿児島が大好きです。鹿児島を、何とか良くしたいという思いで、今回の再結成を提案しました。

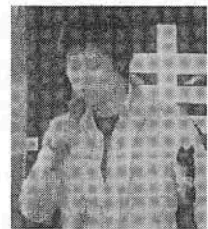
正直言って準備は大変でしたが、青年協の諸岡常任委員ら、周りの人たちに支えられて、ここまでやってこれました。再結成大会には、氏川議長をはじめ、全国そして九州各地からたくさんの方々に大会に駆けつけて頂きました。予想をはるかに上回る64人が見守る中、満場一致で再結成が議決されたことは、私たちにとってこの上ない喜びでした。本当にありがとうございました！

やっぱり、青年活動って大事ですよ。まずはレクで団結を強め、組合のいろはを学び、青年独自の要求実現に向けてがんばる、などなど。やることはいっぱいあります。私たち青年の元氣は、きっと明日の全司法の元氣につながります。皆でともにごんばりましょう！

さいごに・・・もう絶対に桜どんを悲しませることがないことを、  
鹿児島支部青年部員一同、ここに誓います！！

2008年1月吉日

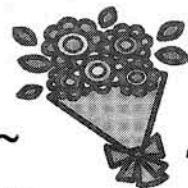
全司法労働組合鹿児島支部青年部長 谷林祥晃



会場には、たくさんの  
祝メッセージ文が貼られました！♡

感想を載せたい人は、どしどしご応募下さい☆  
**参加した人の感想コーナー**

～当日、おめでとうメッセージをくれた方々もありがとう～



ノドゲー付き  
電報も最高  
でした！！

青年協常任委員の坂田です。鹿児島感想は、駅に着いたときには、南国をイメージしていただけに、意外に寒いことに唖然としてしまいました。

しかし、会議や飲み会が始まると、とにかく九州勢の団結力の強さ、モチベーションの高さ、熱い気持ち、お酒の強さに圧倒されました。しかし、自分たちの地域にもこの団結力等を反映させることができないかと考え、何とかしたいという気持ちでとてもよい刺激を受けました。

九州勢に負けずに中部勢もやらにやならん。と感じた日でした。

青年協常任委員の池永です。

感想を山口弁で言うと、「とにかく、ぶち(すごく)嬉しかったし、ほんと元気づけられたっちゃ。」

そして、私のところに届いた、谷林さんの原稿を見て、職場のH先輩が、「満場一致で再結成が議決ってところなんか、泣けるね～、こんなの見たら嬉しくなるっちゃね。」って言うてくれました。私も同感！！こんな元気がいい支部を、次々増やせたらいいな☆って思います。

私は、九州大好きなんですけど、鹿児島も超いいとこでしたよ★みなさんも行ってみては？

# 四国の青年は、い〜感じます。

## 友好集会物語

季節も夏から秋へと変わり始めた9月29日、二年に一度の四国地連青年友好集会が開催され「直島」人呼んで『アートの島・直島』に四国各県から総勢27名の青年が参加しました。これはその友好集会の物語です。

## 秋の大運動会!

…しかし!!

気温が急激に落ち、気温は20℃。それに沿うように参加者のテンションも急落していったのです。

そこで準備体操は、今



## 寒空の海に猛然と飛び込み、

流行の「ビリーブートキャンブ」冷えた体が、急激に熱くなる。準備体操で息の上がる参加者もおり、先進的なメタバゾ組は早くも限界!「アセアセ」

次に、やっぱり砂浜と言えどビーチバレーってことで、急造バレーネット(鳩よけ用)を設置し観光客に見せつけながら海に入るなど、交流を深めました。

注目は化粧競争(きな粉に隠れたマシユマロを口で拾う競争。きな粉を均一に付ける競争ではありません)です!

参加者は意味が分からず首を傾げていくと、実行委員長は楽しそうにきな粉を広げ、気づいたときには競技スター



きな粉を顔につけたとしても…

ト!!参加者全員が綺麗に化粧完了。しかし、男性はきな粉が気管に入り呼吸困難に悶絶し、女性は急いで化粧直しに走りまわりました。

その他、旗振り、豆運びなど大盛況で大運動会を終える事ができました。

その後、氏川議長から全司法(青年協)の話や議長の話など聞き、組合の必要性を再認識するも参加者の疲労はピークに…。

しかし、それが終わると、参加者は今までの疲れた顔から一変。乾杯の合図と共に、一斉に肉を頬張り、ビールをあおり、パーベキューヤードは戦場へ

こいつら、さっきのテンションと全く違うぜ!<

さらにテンションは上がり続け、青年の友好を深める宴は日付が変わり、たくさん恋が生まれたり、手のつけれない酔っ払いが出現したり、本物のタヌキ出現に和やかに夜が更けていきました。

地中美術館 その名のとおり、地中

## その名も『地中美術館』に

『家プロジェクト!』

に埋まった美術館で、中は当然のこと、建物もカフェも全てがアート。普段接することのない芸術を目の前に、前日の疲れや、仕事の疲れを忘れ夢中で鑑



最後には、結局コレでしょう。

賞しました。

家プロジェクト 空き家、廃屋や神社など再生して家ごとアートにした地区を散策しました。中には人数制限により待ち時間30分の家もあり、時間の関係ですべてを見学することができない参加者が大半でした。

しかし、それこそが実行委員のねらいで「また直島に行きたい!」「直島に来よう!」とファンを作ることが真の目的だったので。

冗談です!(\*~\*)

二年に一度の四国地連青年友好集会は、楽しく友好を育むとともに芸術への感性も同時に育むことができ、有意義なものになりました。